熱工学コレクション（熱コレ）参加票

熱コレ2022発表者各位

日本機械学会熱工学部門　出版委員会

　このたびは，熱工学コンファレンス（オンライン，2022年10月8〜9日）のOS「熱工学コレクション2022（熱コレ2022）」へ発表をお申し込みいただき，ありがとうございます．

　熱コレでご発表いただいた動画は，後日，熱工学部門ウェブサイト下の「熱工学ギャラリー」で公開したいと考えています．熱工学ギャラリーは，本会会員が研究・教育のために撮影した動画や画像を，誰もが閲覧できるようにしたホームページです（動画や画像のダウンロードはできません）．教育に利用していただくだけでなく，熱工学の面白さを広く伝えることを目的としています．

　動画の公開は，発表者の同意を得て行われます．つきましては，以下の参加票に記入して出版委員会までご返信くださいますようお願い申し上げます．

|  |
| --- |
| 動画公開の可否 |
| [ ]  可　　　　　[ ]  否（否の場合，以下の項目へのご記入は不要です．） |
| 動画の基本情報 |  |
| 動画タイトル |       |
| ジャンル（複数可） | [ ]  教育（高校生向け）　　　　　[ ]  教育（一般向け）[ ]  教育（大学生以上向け）　　　[ ]  研究 |
| カテゴリー |  |
| キーワード（5つまで） | ①      | ②      | ③      | ④      | ⑤      |
| 右の注意文をコンテンツとともに表示します．ご希望の注意文をチェックして下さい． | [ ] 　「この動画をダウンロードすることはできません．」[ ] 　「この動画をダウンロードすることはできません．ただし，教育目的のために動画ファイルの提供を希望する方は，直接，本コンテンツの投稿者にお問い合わせ下さい．」 |
| ウェブサイトに掲載する投稿者に関する情報 |
| 氏名 |       | 原則として公開します． |
| 所属 |       | 原則として公開します． |
| 連絡先 | メールアドレス：      | [ ] 　公開可の場合チェック |
| 研究室ウェブサイト：      | [ ] 　公開可の場合チェック |
| その他 | 連名者や謝辞を入れたい場合は，この欄に記述して下さい．      |

参考資料

【熱コレ2022当日の流れ（予定）】

　熱工学コンファレンス開催期間中，セッション終了後でもオンデマンドで講演の動画を視聴できるようにすることを計画しています．その理由は，多くの参加者に視聴と投票をしてもらうためです．そこで，オンライン講演の様子をレコーディングさせていただきます．セッション終了から学会期間の終了まで，その動画をYouTubeで限定公開し，最優秀動画賞の投票をいつでも行っていただけるようにします．

＜学会開催当日＞

１．本OSのセッション時間になりますと，まず出版委員会から趣旨説明を行います．次いで座長から印象的な動画への投票の際の注意点と投票方法を簡単に説明してもらいます．その後，各講演者に発表していただきます．

２．講演者によるオンライン発表と質疑応答を行います．通常の講演発表のようにPowerPointで説明しながら動画を紹介しても結構ですし，あらかじめ作成した動画ファイルを全編再生するだけでも結構です．

３．セッション終了．聴講者には投票システムにアクセスしてもらい，投票してもらいます．

４．セッション終了後，レコーディングした動画をYouTubeに限定公開します．熱工学コンファレンスの会期終了（10月9日正午）まで視聴と投票ができるようにします．

５．出版委員会で投票結果を集計します．

６．最多票を得た講演者を後日，熱工学コレクションHPで発表し，表彰状を郵送します．

７．熱工学ギャラリーで動画公開可の発表については，講演者に動画ファイルのコピーを提出していただく旨のメールをお送りします．

【熱工学ギャラリーの目的，著作権，公開方法等について】

　本会会員から集めた動画をウェブサイトで公開するに際して，著作権や公開方法等について長い議論がなされました．熱工学部門運営委員会で承認された事項のうち関連する部分を以下に示します．動画公開の可否をご判断される際の参考にして頂けましたら幸いです．

１．熱工学ギャラリーの目的

　熱工学ギャラリーの目的は，本会会員が研究・教育のために撮影した動画や画像を広く一般に公開し，熱工学の教育と啓蒙に貢献することにあります．学生や一般市民には，熱工学やその研究の面白さに触れる機会を提供します．学校教諭，大学教員，企業の研究者には，担当する授業，講義，研修等に利用して頂けるコンテンツを提供します．

２．投稿者の資格

　投稿者は日本機械学会会員でなければなりません．ただし，本会において認めた場合にはこの限りではありません．

３．著作権

（１）投稿された動画，写真， 音声，テキストなどに関する権利は，投稿者に帰属します．

（２）投稿者自身が自分のコンテンツの全部または一部を別のウェブサイトや著作物で利用することを妨げません．

（３）投稿された動画，写真， 音声，テキストなどに関して第三者から複製や転載の要請があった場合は，投稿者の判断で承諾することを妨げません．

（４）著作権に関して紛議が生じた場合，すべての責任は投稿者にあるものとします．

　熱工学ギャラリーで提供される動画，写真， 音声，テキストなどに関する権利は，投稿者に帰属しており，著作権法その他の法令により保護されています．閲覧者によるコンテンツの複製，公開，送信，頒布，修正，改変等は認めていません．また，以下の利用方法を含め，コンテンツを教育目的以外の目的ならびに営利目的で利用することを禁止することを熱工学ギャラリー内で告知しています．

1. 他者への有償での提供
2. 営利目的で開催されるイベント等での使用
3. 著作権者の権利を侵害する形態での使用（著作者や出演者の意に反する形での改変行為等），または侵害するおそれのある形態での使用
4. 公序良俗に反する使用

　動画には投稿者氏名，所属などのクレジットを表示させるだけでなく，閲覧者が動画や画像を簡単にはダウンロードできないような仕様でウェブサイトを制作しています．しかしながら，コンテンツをインターネットで公開する以上は，違法な手段によってダウンロード，複製，改変される可能性があります．絶対的なセキュリティを保障することは不可能であることを十分にご理解下さい．コンテンツを公開することによって生じる不利益に関して，本会は責任を負いかねますことをご理解の上，投稿して下さい．

４．使用言語

　使用言語は原則として日本語とします．

５．採否

　掲載の採否は，以下の審査基準に則り，熱工学部門出版委員会が決定します．

（１）熱工学ギャラリーの趣旨に一致するコンテンツであること．

（２）閲覧者に対して誤解を与えるような動画の説明がなされていないこと．

（３）公序良俗に反するコンテンツでないこと．

（４）本会のイメージや信用を低下させるおそれのあるコンテンツではないこと．

（５）特定の個人や団体の権利（著作権や肖像権等）を侵害するおそれのあるコンテンツではないこと．

６．掲載内容の責任

　熱工学ギャラリーに掲載されたコンテンツについての責任は，すべて投稿者が負うものとします．

以上